

# アル・アクサ洪水第772日目：ウィトコフ、アル・ハヤと会談へ ガザ関連とみられる謎の飛行体が南アフリカに到着

Palestine Chronicle、2025年11月14日、協浜義明訳



ガザ地区における人道危機は、イスラエルが停戦合意を継続的に破るにつれて深刻化している。(Photo: via QNN)

## 主要事項

- \* 停戦合意にもかかわらず、イスラエル軍は、昨日、指定された「イエロー・ライン」の内側を攻撃した。
- \* 援助制限、避難強制、食料や医薬品不足で人道的危機が深化するので、ガザ状況は悪化するばかりである。
- \* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者69, 187人、負傷者170, 703人で、その多くは女性と子どもである。

## 最新情報

11月14日 11:47 pm

\* パレスチナ・クロニクル：イスラエルと関係のある秘密組織が、多額の金をもらってパレスチナ人をガザから南アフリカへ不法な避難移住をさせているという疑いが出ている。イスラエルの「ソフト強制移住」計画が実行されているのではないかと心配が高まっている。

11月14日 11:44 pm

\* アル・ジャジーラ：パレスチナ赤三日月社の報告によれば、イスラエル軍が西岸地区ジェニンの西の町ブルキンを襲撃し、イスラエル兵の発砲でパレスチナ人1人が負傷した。

\* パレスチナ・メディア：大雨のため、ハーン・ユーニス西部のアル・マスラフ地区、アル・アマル難民キャンプ、オーストラリア地区の傍の墓地付近の避難民テントが浸水し、人々は緊急救助を求めている。

11月14日 11:05 pm

\*パレスチナ・クロニクル：ニューヨークタイムズの報道によれば、スティーヴン・ウィトコフ米特使は、停戦外交の一環として、ハマス交渉団の幹部ハリル・アル・ハヤと会談する用意をしている。

11月14日 11:00 pm

\*パレスチナ・クロニクル：新しい報告によると、イスラエルはガザ・ジェノサイド戦争中に2,000万トン以上の石油と燃料の供給を受けた。

\*パレスチナ・メディア：イスラエル軍は西岸地区のトゥバ市、アル・ファリア地区、アカバ、カバティヤ、アル・カフィールを新たに空爆した。

11月14日 9:37 pm

\*パレスチナ・クロニクル：NGOのヘルスケア・ワーカーズ・ウォッチ（HWW）の報告によれば、パレスチナ人医療従事者95人が現在イスラエルによって拘束されており、そのうち80人がガザ、15人が西岸地区で拉致された人たちである。

11月14日 9:11 pm

\*ニューヨークタイムズ：関係筋からの情報によれば、米国中東担当特使のスティーヴン・ウィトコフは、ガザのハマス幹部で、ハマス主席交渉員であるハリル・アル・ハヤと近く会談する予定である。

\*ドゥジャリック国連事務総長報道官：大雨でガザの避難民テントとシェルターが浸水し、数千世帯が厳しい気象条件にさらされている。イスラエルは、テントを含む約4,000の藁布団のガザ搬入を求める23件の要請を拒否した。また、イスラエル軍がレバノンに駐留し軍施設を建設しているのは、国連安保理決議1701号違反で、レバノン主権と領土保全の侵害である。

11月14日 8:27 pm

\*パレスチナ・クロニクル：米国メディアは、悪名高い自動人身売買業者ジェフリー・エプスタインとイスラエルとの明白な繋がりをほとんど無視している。そのうえ、トランプ大統領とその側近のトーマス・バラックなどの政府高官の悪事が暴露されているが、それを外交政策から切り離す余地を与えている。さらに調査し、残りの証拠もすべて公開されるべきである。[ロバート・インラケシュの小論](#)を読みたい。

11月14日 7:32 pm

\*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、ラファ市でイスラエル軍が大規模な破壊活動を行ったと報じた。

\*エコノミスト誌：ガザ回廊のイスラエル軍の不発弾で民間人が死傷し、戦争の危険な後遺症となっている。ガザは世界で不発弾密度が最も高い場所であると思われる。危険は瓦礫の下にある。イスラエル軍の兵器の中には、建物内や地下トンネルで爆発するように設計された遅延起爆装置を取りつけたものがある。

\*パレスチナ・クロニクル：外交筋がアル・ジャジーラに語ったところによると、ロシアが安保理に提出した決議案は、ガザにおける包括的計画の主要条項の実施に関する選択肢を明確にせよというグテーレス事務総長に対する要請と、さらにガザへの国際安定化部隊派遣に関する選択肢も明確にせよという要請がある。

11月14日 4:54 pm

\*ハマス声明：大雨がもたらした避難民への破局は緊急救済とシェルター提供の必要を訴えているが、イスラエルはテントや救援物資の搬入を拒否や妨害をしている。我々は合意の保証国、国連、アラブ連盟、イスラム協力機構に、ガザへ支援物資、医療物資、避難所に必要な物資が届くように、直ちに行動することを求める。占領がもたらす破局的現実の中でも、避難民を保護し、尊厳ある生活を送るための最低限の条件を提供することを求める。

\*アル・ジャジーラ：自由船団のトルコ代表団コーディネーターは、ガザ封鎖を突破するための自由船団に参加した船舶をイスラエル軍が拿捕するのを阻止するために、法廷闘争をやっていると言った。

\*チャンネル14：EUはガザ回廊で活動するパレスチナ人警官3,000人を訓練する計画を協議している。

\*イスラエル・メディア：エルサレムにある応用研究所は、イスラエル政府が西岸地区に26,000戸以上の新入植地建設計画を提出したと発表した。面積は30,000ドゥナム以上になる。

＊アル・ジャジーラ：西岸地区サルフィット地区のデイル・イスティヤ村とキフル・ハリス村の間に位置するハッジャ・ハミダ・モスクは、昨日、入植者の放火で焼かれたが、その廃墟で地元パレスチナ人たちは金曜礼拝を行った。

＊ハマス報道官ハゼム・カセム：豪雨によるガザの惨状は国際社会に前例のない道義的・人道的責任を迫っている。アラブ諸国、イスラム諸国、国際社会がガザ救済を怠っていることが、イスラエルのガザ封鎖強化を助けている。

**11月14日 3:59 pm**

＊パレスチナ・クロニクル：UNRWA（国連難民救済事業機関）は、イスラエルの制限と妨害と阻止によってガザへの不可欠な支援物資の流入が止まっているため、ガザの住民の10人中9人が栄養失調関連の病気に陥っていると述べた。

**11月14日 3:26 pm**

＊イスラエル・メディア：マアリブ紙の世論調査によると、イスラエル人の44%がトランプ米大統領のネタニヤフ首相恩赦要請に反対し、39%が支持している。2023年10月7日事件に関し、最高裁判所の所長の監督のもとで、公式調査委員会を設置することを支持する人は67%。もし今選挙をすれば、野党は62議席、与党は48議席獲得することになる。

＊カン：インドネシアのジャフリ・シャムスディン国防相は、ガザ平和維持部隊にインドネシア兵2万人を派遣する準備があると言った。

**11月14日 1:39 pm**

＊パレスチナ・クロニクル：パレスチナ解放人民戦線（PFLP）は、ヘブロン（アル・ハリール）で子ども2人が殺害されたことを受け、イスラエル軍と不法入植者と全面的に対決することを呼びかけた。

＊Wafa：西岸地区ベツレヘム東のアッラシャイダ村で、数人の農民が畑を耕しているときにイスラエル軍の攻撃を受け、ガス弾のガスを吸い込んで苦しんだ。

**11月14日 12:56 pm**

＊パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍は支配地域「イエローライン」内で攻撃を行い、パレスチナ人女性1人を殺害した。停戦違反行為がエスカレートし、ガザの人道危機は深まっている。

＊OCHA（国連人道問題調整事務所）：国連人権事務所は、占領地でパレスチナ人を恒久的に強制移住させるのは戦争犯罪に相当すると言った。

＊国連：西岸地区で、許可書がないことを口実にして行われた住宅破壊のために、2025年初頭以降1,500人以上のパレスチナ人が強制移住させられた。

＊アナドル通信：ガザ自治体連合のアラア・アル・バッタ副議長はアナドル通信のインタビューで、「ガザ回廊各地で廃棄物が70万トンも蓄積しており、深刻な環境及び健康上の危機をもたらしている」と述べた。

**11月14日 12:37 pm**

＊パレスチナ・クロニクル：昨日、ロシアは、トランプ大統領のガザ計画への国際的支援を獲得しようとする米国の決議案に異議を唱え、独自の決議案を安保理に提出した。ロシアのワシリー・ネベンジャ大使やロシア外交官たちロシア国連代表部は、米国の提案は、幅広いコンセンサスを得ないでガザ統治構造を固定化する危険があると主張し、「安保理が持続可能な敵対行為の停止を達成するため、バランスのとれた、受け入れ可能な、統一されたアプローチを策定する」と安保理メンバー宛のノートで説明している。

**11月14日 11:41 am**

＊パレスチナ・メディア：アッシファ病院の報告では、ガザ回廊北西部のアル・アタトラ地区へのイスラエルのドローン攻撃でパレスチナ人女性が死亡した。これは停戦違反行為である。

＊ガザ市民防衛団：昨晚の雨で多くの避難民テントが水浸しになったことを受け、「ガザ市民防衛団は、テントやシュエルトで生活する避難民に、嵐が迫っているので被害防止のために必要な措置を講じるように呼び掛けた。

＊アル・ジャジーラ：今日の明け方、イスラエル軍はガザ回廊各地を空爆、特にハーン・ユニス東部、ベイト・ラヒア東部、ガザ市北西部を重点的に空爆した。

＊アル・ジャジーラ：ハーン・ユニス南東の「イエローライン」内をイスラエル軍は空爆した。また、イスラエル軍はガザ回廊北部のベイト・ラヒアの東の「イエローライン」内部を砲撃した。

\*パレスチナ・メディア：ハーン・ユーニスの市長は、ガザではすべてが意図的・組織的に破壊され、緑地も90%が破壊されているので、差し迫る環境災害を警告した。

\*パレスチナ・メディア：情報筋によると、イスラエル軍機がハーン・ユーニス東部を爆撃した。

\*アル・ジャジーラ：外交筋がアル・ジャジーラに語ったところによると、安保理ではロシアと中国が米国のガザ決議案に反対した。

\*パレスチナ・メディア：地元筋によると、イスラエル軍装甲車がラファ南のアッラシード通りで激しい機関銃射撃を行った。

\*アル・ジャジーラ：スイス外務省は、西岸地区の入植者暴力の増加に懸念を表明した。

**11月14日 12:16am**

\*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、西岸地区カルキリヤの東のケドゥミム環状交差点付近で、入植者がパレスチナ人車両に投石したと報じた。

**11月14日 12:14am**

\*パレスチナ保健省：イスラエル占領軍は、西岸地区ヘブロン北の町ベイト・ウンマルで殺害したムハンマド・アブ・アイヤシュとビラル・サバルネの遺体を保持している。

**11月14日 12:08am**

\*パレスチナ・クロニクル：エルサレムの喜捨・イスラム問題・聖地評議会の議長アブドゥル・アジム・サルハブ師が、昨夕、79歳で逝去し、アル・アクサ・モスクと聖都エルサレムに捧げた数十年のわたる生涯を終えた。

**11月13日 10:17pm**

\*AP通信：ガザ国際安定化部隊を派遣する米国提案の安保理決議案に対し、ロシア、中国、アラブ諸国が反対している。

\*PFLP（パレスチナ解放人民戦線）声明：ヘブロン北のベイト・ウンマルでイスラエル占領軍がパレスチナ人の子ども2人を殺害したのは、イスラエルのパレスチナ人に対する犯罪クロニクルに新たな記録を付け加えたものである。

\*米 국무省：米 국무省次官代理は、米国政府の努力で、ジキム・クロッシングが開き、水曜日に244台の救援物資トラックがガザに入ったと言った。

\*チャンネル24：ガザ国境沿いに配備していた遠隔監視・射撃システムが2023年10月7日で一部破壊されていたが、軍は残りのシステムの運用を凍結すると決定した。

\*S A F A：パレスチナのS A F A通信社は、ハマスの報道官ハゼム・カーセムが、困難や障害にもかかわらず、ハマスはイスラエル人捕虜の遺体搜索を収容に取り組んでいると言った言葉を報道した。

\*イスラエル軍：南部の軍事基地でイスラエル兵1人が死亡した。死亡原因については調査中で、医学的鑑定も行っている。

**11月13日 9:08pm**

\*パレスチナ・クロニクル：ハマスとイスラム聖戦は、イスラエルの破壊活動と停戦違反が続き、人道的危機が悪化する中で、新たに発見したイスラエル人捕虜の遺体を引き渡した。